

## 聴き方練習「うめういす」シート

○「聴き方」によって、話し手はどんな印象を受けるのでしょうか

2人組で演習してみましょう。

(話題は一例です。学校生活で困っていることなど、自由に設定して構いません。)



### 手順

- ① 生徒役、教師役を決めます。
- ② 生徒役はシナリオを参考に話し、教師役は「Aの聴き方」を参考に生徒役の話を聴きます(30秒で終了)。
- ③ 次に、役はそのまま「Bの聴き方」を体験します(30秒で終了)。
- ④ 生徒役、教師役を交代し、同じように②③を体験します。
- ⑤ 最後に、それぞれの聴き方でどんな印象を受けたかを伝えます。

#### 【教師役:Aの聴き方】

- ・生徒役と目を合わせないで聴く。
- ・うなずき、相づちをしないで聴く。
- ・書類を読みながら、腕組みしながらなど、他の動作を交えて聴く。
- ・「へえ」「なるほど」「それで」など簡単な反応をしてもよい。

#### 【教師役:Bの聴き方】

- ・生徒役に体を向け、適度に視線を合わせて聴く。
- ・うなずきや相づちをしながら聴く。
- ・生徒の話を「～。」まで聴いた後「そうしたら?」「そうなんですね」などの反応を交えてもよい。

#### 【生徒役の例】

「あの…先生、ちょっと相談したいことがあって…」  
 「最近、部活に行くのがちょっと辛くて…新しく入った部活なんですけど、先輩が怖くて…」  
 「なんか、僕がやることなすこと、文句言われる気がして…。でも、具体的に何をどうすればいいのかわからなくて…」  
 「特に、A先輩が厳しくて、この前も…」  
 「本当は、部活は続けたいんです。でも、どうすればいいのかわからなくて…」

どちらの聴き方が、話してよかったという気持ちになりましたか?



#### <教師の聴く姿勢>

- ㊦ うなずいて
- ㊧ めを見て (適度に視線を合わせ)
- ㊨ ラストまで (話の腰を折らない)
- ㊩ いっしょうけんめい
- ㊪ スマイルで (穏やかな表情で)